

# 落石地区マリンビジョンニュース



落石地区マリンビジョン協議会では、様々な人たちと連携してビジョンを実現するために取り組んでいます。その取り組み内容を随時お知らせするため、「落石地区マリンビジョンニュース」として定期的に発行しています。ご感想、ご意見等お寄せ下さい。

発行・編集：落石地区マリンビジョン協議会事務局

## 地域リーダー育成研修会(落石会場)開催！！

11月6日に「地域リーダー育成研修会」が落石漁協を会場に開催されました。地域リーダー育成研修会は、水産業や漁村における所得の向上、地先資源の増大、漁業の6次産業化等の取組の中核的な役割を担う人材の育成を目的とし、漁業関係者を対象として、先進的事例の視察や



ネイチャークルーズを体験



フットパスコースの視察

専門家による講習会、座学研修などを開催し、研修会を通して、地域での産業創出や地域の魅力・活力の向上のために自ら考え行動する力を養える研修会となることを目指しています。

研修会には、主に青森県から参加が多数あり、先進地の事例として落石地区の取組内容が紹介された後、ネイチャークルーズ事業やフットパス事業、及び地域ブランドの確立と販売促進に向けた取組について現地視察を行いました。研修会の他にも、6次産業化等の講義やビジネスプランの作成し発表するなどのグループワーキングが行われました。この研修会に参加することによって、それぞれの地区の地域振興の参考になるよう今後に期待が持たれることでしょう。



講演会の様子



グループワーキング

## 北方領土青少年等現地視察の受入

全国の青少年に北方領土問題対策協会が県民会議単位に進める「北方領土青少年等現地視察」事業で、滋賀県及び富山県の県民会議の中学生が落石に視察に訪れました。この事業は、単に北方領土を学ぶだけでなく、地域の魅力ある素材を提供して相乗的に北方領土学習を高めようとしている事業であり、落石に訪れました滋賀県及び富山県の県民会議の中学生は、落石漁協で行った「漁業講座」や生きたタコの加工処理体験を行い、落石の漁業を学びました。初めてタコに触れた中学生もいて、貴重な体験をしたと思います。落石地区の地域の素材を生かし、根室市に訪れた際の滞在時間の延長に大きな役割を果たせるようになればと思います。



タコの加工処理体験

## 津波ワーキンググループによる検討会議開催



WGによる検討会議

落石地区では、落石漁協に属する12名の漁民代表からなるワーキンググループ（以下、津波WG）を立ち上げられており、漁民の津波に対する正しい理解と漁船の沖出し対応に関するルールづくりを行ってきています。また、漁民だけでなく地域住民も対象とした「津波防災講演会」と、根室地域の防災関係機関より構成される「研究会」も合わせて開催し、当該地区の津波防災力の向上を図ってきており、津波WGでの検討を通じて、津波予報発表時の漁船の避難ルールを作成してきました。今回気象庁の警報発表基準が見直され、津波

の予報の高さの区分が変更され、すぐに津波の高さは発表されず「巨大」、「高い」といった定性的表現で警報が発表され、平成25年3月7日より新基準が適用されます。これを踏まえて、群馬大学の片田教授と村澤研究員の指導のもと、津波WGにより気象庁の新しい警報の発表基準に合わせた避難ルールの再考について検討会議が開催されました。今後は新しい避難ルールを作成し、漁船の避難ルールを周知、徹底するための方法等を検討し励んでいきます。

## 漁船の避難ルール(案)【現行と見直し後】

津波警報 注意報	予想される 津波の高さ		避難海域		漁船の避難ルール ※時間は、出港時点での津波予想到達時刻までの残り時間		避難信号 (参考)		
	現行	見直し後	現行	見直し後	現行	見直し後	現行	見直し後	
大津波 警報	-	-	巨大	-	-	■沖出ししないこと。 ※ただし、震源が遠い場合など、津波到達までに余裕がある場合は、適宜判断し沖出ししても良い	-	赤	
	6m以上	10m超 10m	-	50m以深	50m以深	■沖出ししないこと	左と同じ	赤	赤
	4m or 3m	5m	-	40m以深	40m以深	◇20分未満の場合 ■危険なので沖出ししない ◇20分以上25分未満の場合 ■直ちに沖出しすれば、避難海域まで沖出しできる可能性がある	左と同じ	赤	赤
津波 警報	2m or 1m	3m	-	30m以深	30m以深	◇25分以上の場合 ■速やかに出港すれば、避難海域まで安全に沖出しできる可能性がある	左と同じ	青	青
	-	-	高い	-	30m以深	◇15分未満の場合 ■危険なので沖出ししない ◇15分以上20分未満の場合 ■直ちに沖出しすれば、避難海域まで安全に沖出しできる可能性がある	左と同じ	赤	赤
	-	-	-	-	-	◇20分以上の場合 ■速やかに出港すれば、避難海域まで安全に沖出しできる可能性がある	左と同じ	黄	黄
津波 注意報	0.5m	1m	-	-	-	■各自判断とする ※津波警報解除後に帰港すること	同じ	黄	黄

## 浜松漁港期成会が平成 25 年度漁港愛護優良団体の表彰！！

4月26日に札幌にて、北海道漁港漁場協会より、漁業振興及び地域の活性化に貢献し、美化に努めるなど愛護運動に取り組んできた功績により、4月11日に開催されました漁港愛護優良団体表彰選考委員会において慎重に審査が行われた結果、一般表彰として浜松漁港期成会が漁港愛護優良団体に表彰されることになりました。毎年、期成会員と落石漁協女性部と合同で漁港の清掃活動を継続して行うなど、地道な活動を続けられた功績が認められ、この度の受賞となりました。漁港を綺麗に守る事が大切であり、この受賞を励みに活動を続けていければと思います。

## 平成 24 年 地域づくり「総務大臣表彰」 団体表彰部門で受賞！！



落石ネイチャークルーズ出港時

全国各地で、それぞれの地域をより良くしようと頑張る団体、個人を表彰することにより、地域づくりへの情熱や想いを高め、豊かで活力ある地域社会の構築を図ることを目的として団体、地方自治体及び個人の中から総務大臣が受賞者を決定しております平成 24 年度地域づくり「総務大臣表彰」の表彰式が茨城県水戸市で開催され、「落石ネイチャークルーズ協議会」が総務大臣より団体表彰部門で表彰されました。

評価された点としては、地域の資源に着目し、そこでしかできないことを地に足がついた形で行っていること。漁業者を主体とした観光クルーズの取り組みは大変ユニークであり、地域の各主体が関わる地域活性化活動に展開しているといった漁船を有効活用した体験型バードウォッチング観光というユニークな取り組みが評価され今回総務大臣賞。今後は、通過型の根室観光を滞在型の根室観光にし、地域振興に結び付けていくようになってもらいたいと思います。



鳥観測時の様子

## 平成 24 年度 落石ネイチャークルーズ協議会 通常総会 開催



フォーリングストーンズ（キャラクター）

フォーリングストーンズ（キャラクター）りなどの海鳥が見ることができたり、ホームページで季節ごとに見ることができる野鳥を紹介するなど工夫した結果、口コミによる客も増えてきており、一年を通して運航するようになり、落石ネイチャークルーズの運航が徐々に周りに浸透してきていると思います。今後も事故のない運航を目指し、さらなる売り込みに力を入れていきたいと思っています。

平成 22 年 5 月 18 日より地域密着型の遊覧事業として開始しました落石ネイチャークルーズ協議会の通常総会が5月2日に開催されました。

今年度の利用乗客数は、前年度実績の 785 人を上回る 891 人の実績となり、運航が開始されてから 3 年目となりましたが順調に利用客が増加してきています。これまでエトピリカを見ることができやすい夏場に集中しており繁忙期以外をどうするか課題となっておりますが、平成 24 年度から始めました沖合コースではケイマフリなどの海鳥が見ることができたり、ホームページで季節ごとに見ることができる野鳥を紹介するなど工夫した結果、口コミによる客も増えてきており、一年を通して運航するようになり、落石ネイチャークルーズの運航が徐々に周りに浸透してきていると思います。今後も事故のない運航を目指し、さらなる売り込みに力を入れていきたいと思っています。



通常総会

## ホッキ掘り体験学習 開催

5月9日に落石の三里浜海岸にて、落石小学校、昆布盛小学校の児童及び落石保育園の園児によるホッキ掘り体験学習が行われました。児童、園児と父母や関係者ら合わせて約 100 人が参加しました。

ホッキ掘り体験学習は、落石地区マリビジョン協議会の水産振興グループの事業として計画されており、地元の産業である漁業の理解を深めてもらうのと資源の大切さを学んでもらい、落石の海産物の一つでもあるホッキ貝の資源や味を知ってもらうために開催されました。

一生懸命にホッキ貝を掘り出すためにスコップを持ち、ホッキ貝が掘り出されると、児童、園児から喜び声が聞こえてきました。



ホッキ掘りの様子

## 平成25年度「第1回マリビジョン協議会」

### 「第7回おちいし・味まつり第1回実行委員会」 開催

4月16日（火）に第1回マリビジョン協議会と第7回おちいし・味まつり第1回実行委員会の会議が開催されました。

第1回マリビジョン協議会では、平成 25 年度の取り組みを決め、第7回おちいし・味まつりを開催することで決定しました。

第7回おちいし・味まつり第1回実行委員会では、今年のおちいし・味まつりの開催日を6月の第1日曜日である6月2日（日）に決定しました。昨年の第6回おちいし・味まつりは、曇り空で肌寒い気温の中でしたが約 3,500 人の来場者があり、最後の締めとして餅まき抽選会が盛大に行われ、大盛況のうちに昨年は終わることができました。今年は昨年の反省点を生かし一人でも多くの方に来場してもらうために、6月2日（日）の開催に向けて各分科会等は準備に励んでおり期待して足を運んでもらいたいです。場所は昨年と同様に「落石漁港中央埠頭」となっております。



マリビジョン協議会会議の様子



炭火焼コーナー



水槽プール



餅まき抽選会

## ◆ ◆ ◆ 編集・発行・お問い合わせ先 ◆ ◆ ◆

- ◆ 編集・発行 落石地区マリビジョン協議会事務局
- ◆ お問い合わせ 事務局 担当:根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当
- 電話:0153-23-6111 FAX:0153-24-8692

